

三谷小学校学校教育ビジョン 2024

校訓 強く 正しく 美しく

学校スローガン【 児童一人一人が主役の学校 】

< 学校教育目標 >

仲間と共によりよい社会を切り拓く資質・能力の確実な育成

めざす児童像

心豊かでたくましく、しっかりと考え 自ら進んで行動する子

- ① よく考え、自分から進んで行動する子
- ② 心身ともに健康で、何事にも粘り強く挑戦しやりぬく子
- ③ 思いやりの気持ちを持ち、認め合い高め合う子
- ④ 郷土を愛し、家庭や地域の人々に感謝の気持ちをもつ子

<めざす資質・能力>

- ☆ 生きて働く知識・技能（学び方の習得 見方・考え方 聴き合う力 道徳的価値 等）
- ☆ 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力（人と関わる力・学びを活かす力・社会をつくる力 等）
- ☆ 学びを人生や社会に活かそうとする学びに向かう人間性（情報収集意欲 自主的実践的態度 参画意識等）

1. 教育活動全般を通した 主体的な児童の育成

◆カリキュラム・マネジメントの 確立

- 学校行事や学習活動と関連したキャリア教育の推進（キャリアパスポートの効果的な活用）
- 児童会活動や特別活動の活性化による自治的自主的活動の充実
- 体験活動や探究的学習による汎用能力の育成
- 異学年交流によるコミュニケーション力・対話力の育成
- 指導力を持続的・継続的に高めるための研修・連携（PDCAサイクルの機能化）

2. 児童主体の授業づくり 自律した学び手の育成

◆個別最適な学びと協動的な学びの 一体的な充実

- 教材研究の充実（教科横断的な学習）
- つきたい力の明確化
- 必然性のある問い・課題設定
- 学習形態を選択し、自己調整しながら学ぶための工夫
- 他者との対話を通して考えを再構築するための手立て
- 児童の見取りと確かな支援と評価
- 学びを実感できる振り返りの工夫
- 対話力・語彙力・表現力の向上
- 目標達成のための ICT の活用

3. 心身ともに豊かで たくましい子の育成

◆生徒指導の 4 つの視点を生かした 温かな集団作り

- 道徳教育の充実
- 基本的な生活習慣の定着
- 学習規律の定着
- 活動の過程や成果を重視した指導と評価の工夫
- 防災・安全教育の推進と育成（自助・共助の心）
- 健康教育の充実
- 運動意欲と体力の向上

安心・安全な学校・学級づくり（組織的な学校運営）

- 生徒指導の 4 つの視点（自己存在感の感受・共感的人間関係の育成・自己決定の場の提供・安全安心な風土の醸成）による学校・学級づくり・教職員全体での児童の様子の見取りと支援
- いじめや不登校の未然防止 ○危機管理意識の向上
- 人材育成と業務改善 ○明るく風通しの良い職員室づくり
- 情報発信による開かれた学校づくり
- 育友会・家庭や地域との協働・連携 ●各家庭との連携による健康的なメディアの利用
- 専門機関・関係機関・学校校種間との連携
- 児童が地域の良さを感じられるような学習活動や教師の働きかけの工夫
- 地域人材の活用と児童の地域活動への参加